

扇山（浅川峠～荻ノ丸～梁川駅）

山行日：2021.5.9 個人山行参加者：7名 天候：晴れ 記：t h

コース：大月/8:10 - 浅川BS/9:00 - 浅川峠/9:48 - 扇山/11:05 - 荻ノ丸山ノ神
/12:45 - 新田/13:15 - 太田BS/14:00 - 大田峠/15:50 - 梁川駅/15:35

大月駅を出たところでお巡りさん3名が待ち受けており、どこの山、何名、所属団体はと尋問を受け初っ端から氣勢をそがれる羽目に。山梨県はコロナ患者が少なく厳しい目で見ているのが分かる。

浅川バス停で



都会の藤ノ花より色が濃くて鮮やか



ここから峠へ向けて緩やかに登って行く



50分で浅川峠に 足にやさしいフカフカの登山道だった



新緑で埋もれた明るい尾根を行く



あいにく黄砂の影響で富士山はかすんでいたが見えた

山頂直下頑張りどころの急登



着いた時は山頂のハイカーはまばらだったが、地元の高校生？20名程がやってきた（女子学生も数名）



30分で足りなかったような雰囲気ランチタイム

鳥沢方面分岐



犬目バス停經由梁川駅コース分岐、我々は尾根を直進



犬目丸ピークから大野貯水池も眼下に



扇山からの富士山の展望はないが、負けず劣らずのロケーションだが黄砂が残念



さらに荻ノ丸を巻いて尾根先端に鎮座している山ノ神



旧甲州街道の犬目宿場はこの下にある



ジグザグに新田集落へ降立つ



新田集落を抜けて



旧甲州街道、犬目宿大通り



犬目バス終点手前を左へ降りて行く



ここにも藤の花が満開



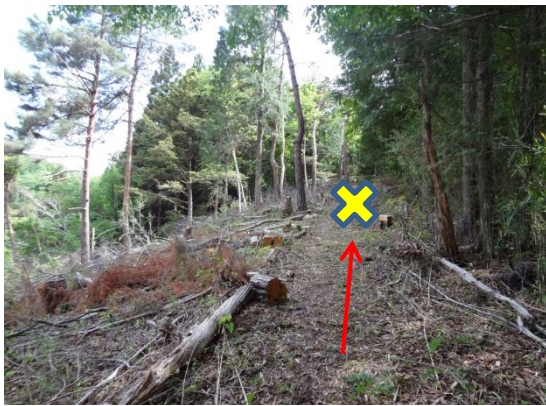
ゴルフ場内を通り抜け、中央高速道の先へ



大田峠への道標が倒れており立て直す



大田峠へは林道に入り右へ上がってすぐ左へ入る道標を見落としてしまい、尾根路を行きしばしウロウロ



尾根を巻いての薄い踏み跡をおって行くと



大田峠



登山口に出た。後は道なりに下り 20 号線に出ないで線路に沿って駅方面へ、地下道を抜ければ梁川駅

